

# 就業力育成支援に対する 法政大学の取り組み方

2011年6月4日 後援会説明資料

法政大学 総長室企画・戦略本部

就業力育成支援GP 特任教員

鈴木美伸

# 1. 就業力育成支援事業とは？

- 2010年度に始まった文部科学省の補助金事業
- 大学生の「就業力」(就職力ではありません)を高めるために、大学が新たに取り組む事業を支援する
- 全国180の大学・短大が支援対象に選ばれた。法政大学はその中の一つ。
- 文部科学省からの期待はとても高い。それは、「これまで大学が学生に提供してきた教育は、働くようになって必要とされる能力の育成に大きく寄与してきた」という点を基本認識としているから
- **日本の大学教育における就業力の標準をつくりたい！**

## 2. プロジェクト体制

市ヶ谷キャンパス  
文化系教員

プロジェクトメンバー  
藤村教授  
+ 特任教員(3名)  
+ 事務職員(4名)

キャリアセンター

エクステンション  
カレッジ

学習ステーション

# 3. 日本の就業力標準をつくる

- (1) 大学生として習得すべき能力の内容と水準を明確にする
- (2) 通常の講義の中で、就業力のどの部分と関連があるのかを関連づけながら講義できるようにする
- (3) 「さすが大卒。高卒とは違う！」と言わせられるものを具体的に示す
- (4) 日々の行動の中で養成されるものに具体化する
- (5) 学びの指針になるようなものにする

※身体の動きも大切にする＝歩き方、座ったときの姿勢

**社会で  
求められる  
人材とは？**

## あるハイテクベンチャー企業社長の話

「**中小企業**の側から見ると、採用は結構むずかしいですね。毎年採用なんかしないので、人事部もないし、学校にコネもない。**就職難**とか言ってますが、同時に**採用難**が発生しています。

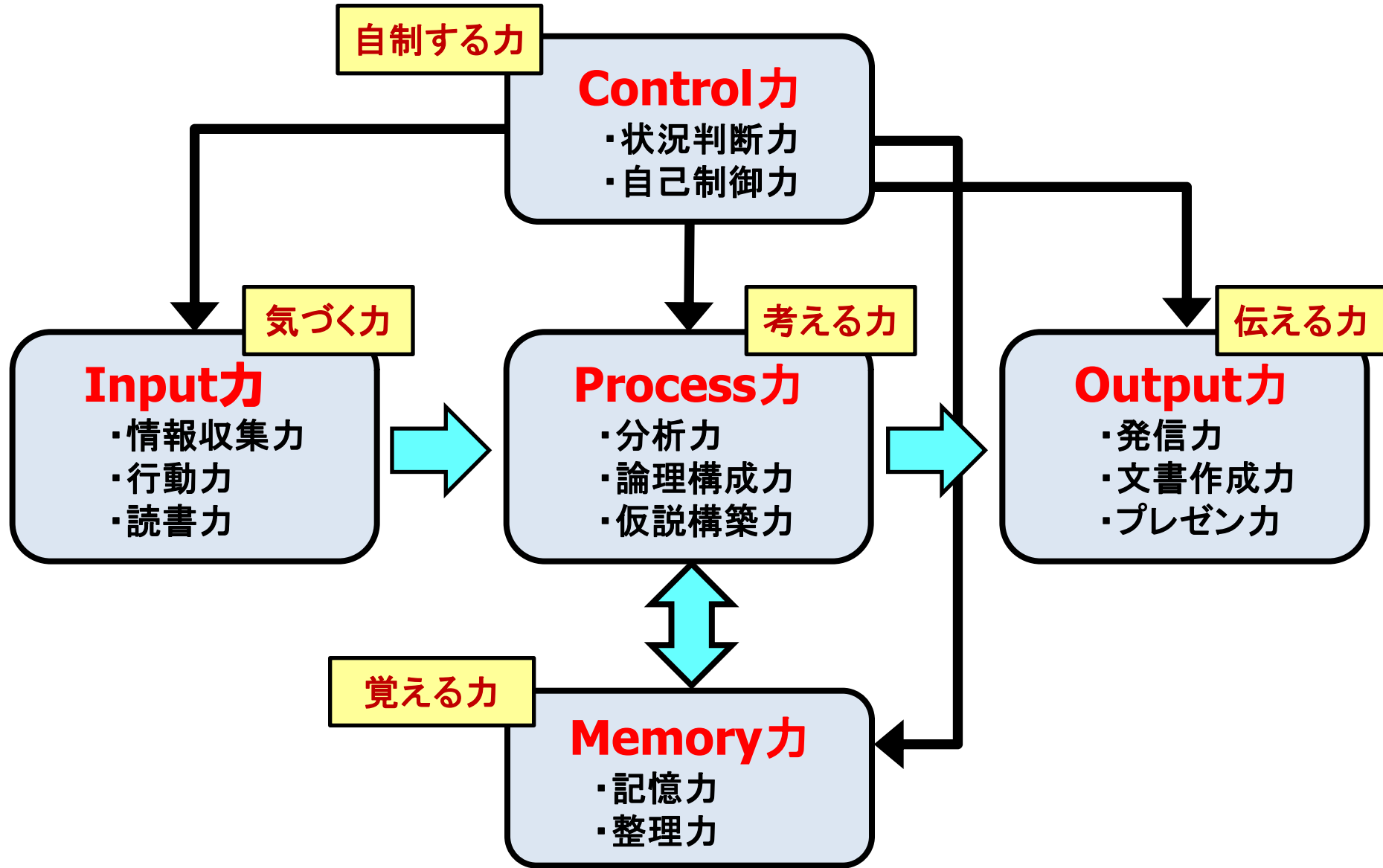
我々の求めるのは、『**現象**』を見て、その『**原理**』が把握でき、『**制御**』を工夫する腕もある、という無境界な技術屋です。」

# 大学で学ぶべきこと (アカデミック・スキルー4)

## 問題解決の視点とスキル

1. 何が問題か？ ⇒ **What?** (現在)  
⇒ **現象** ⇒ **気づく力**
2. 何故そうなった？ ⇒ **Why?** (過去)  
⇒ **原理** ⇒ **考える力**
3. さて、どうする？ ⇒ **How?** (未来)  
⇒ **制御** ⇒ **伝える力**

# 「就業力」は大学で十分に身に付けられる





**私のAnswer!**

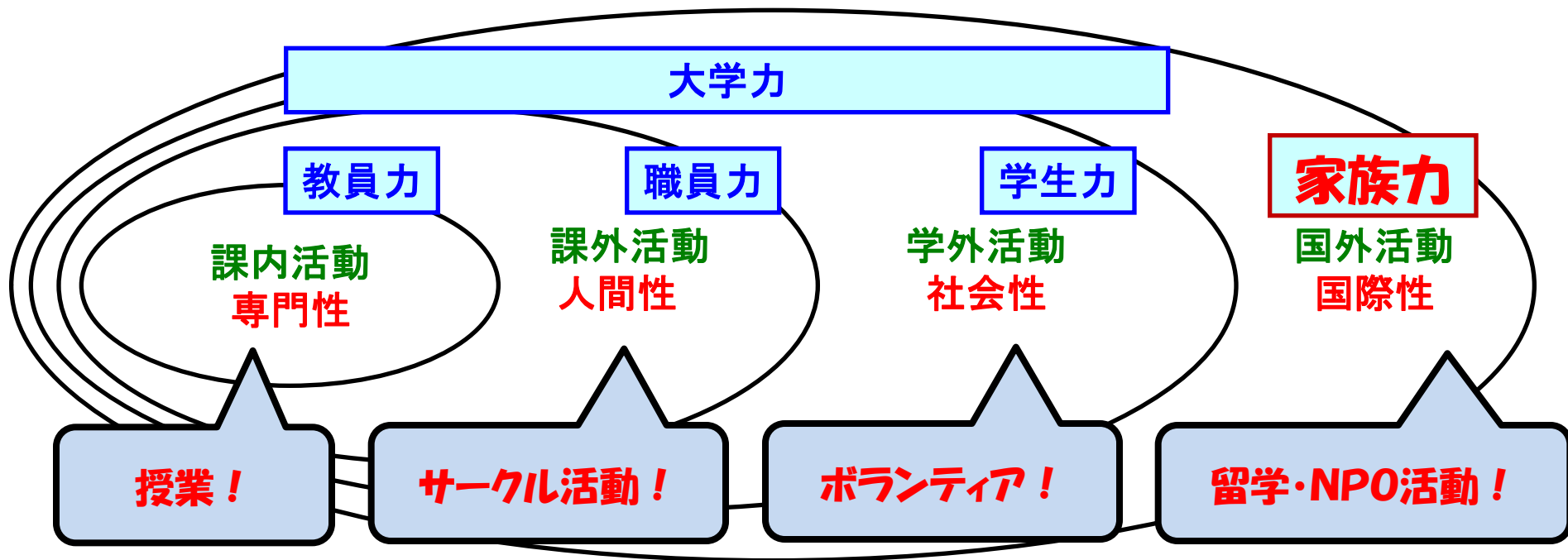
**どんな問題に直面しても、  
なんとかできる強い意志、  
思考方法、対応力！  
それが**就業力**！**

# 大学の教育力と学生の就業力

大学は学生の可能性を広げる場であり、大学の教育力は、「大学力+教員力+職員力+学生力」で形成される。

では、どんな活動の場があり、

どんな**キャリア**、**就業力**、**資質**が得られるのか？



## 2. プロジェクト体制

市ヶ谷キャンパス  
文化系教員

プロジェクトメンバー  
藤村教授  
+ 特任教員(3名)  
+ 事務職員(4名)

後援会

キャリアセンター

エクステンション  
カレッジ

学習ステーション

**ご静聴、有り難うございました。**

- **2011年6月4日 後援会説明資料**
- **法政大学 総長室企画・戦略本部**
- **就業力育成支援GP 特任教員**
- **鈴木美伸**